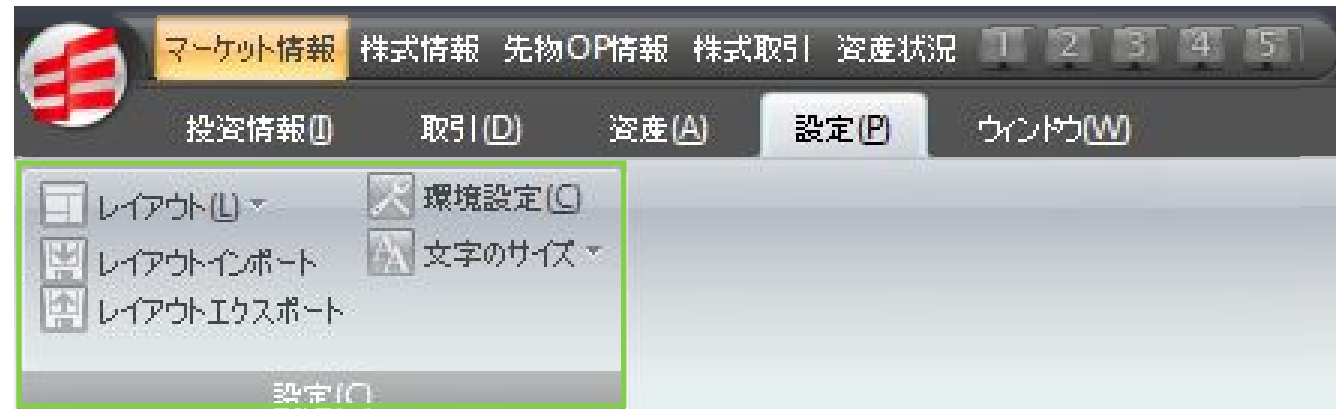


chapter 6 画面カスタマイズ - [設定]メニュー

[設定]メニューでできること

設定メニューでは、画面レイアウトの設定やレイアウトのインポート・エクスポートなど設定に関するメニューで構成されています。



設 定

レイアウト、レイアウトインポート、レイアウトエクスポート、環境設定、文字のサイズ

表示される画面



ティッカー設定画面



レイアウトインポート画面



レイアウトエクスポート画面



環境設定画面



日本株注文設定画面

レイアウトを新たに設定するードッキングウィンドウ①

表示される情報は自由に移動できるため、必要な情報を使いやすい位置にレイアウトできます。

お使いになる方それぞれがベストな画面でトレードいただけます。また、作成したレイアウトのエクスポート・インポート機能も備えており、複数使い分けたり、他の方と共有したりすることができます。

レイアウトメニューを使用することにより、最大5つのレイアウトを登録することができます。

STEP1

レイアウトメニュー



のいずれかの数字をクリックします。(初期設定ではなにも登録されていません)

STEP2

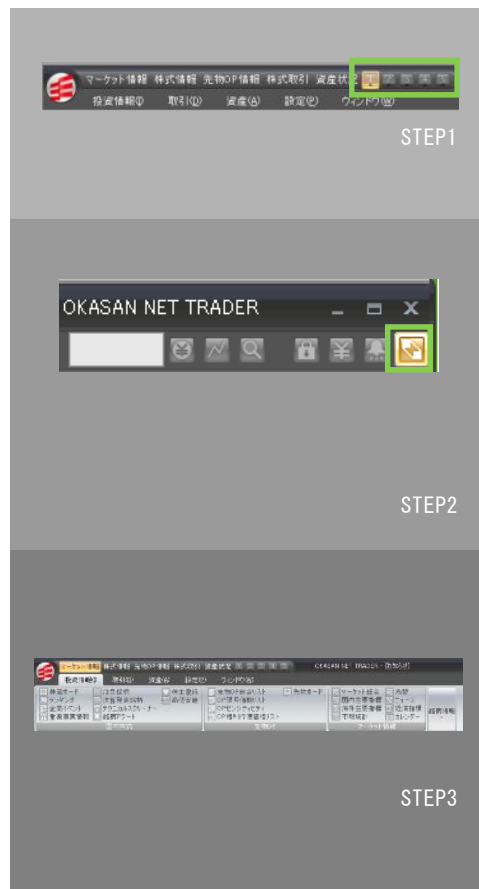
ヘッダーメニュー部右上の



をクリックするとドッキングウィンドウ(188 ページ参照)が有効となります。

STEP3

ヘッダーメニュー部から、配置したい画面を表示させます。



STEP4

表示した画面の上部をドラッグすると、水色の矢印が表示されます。

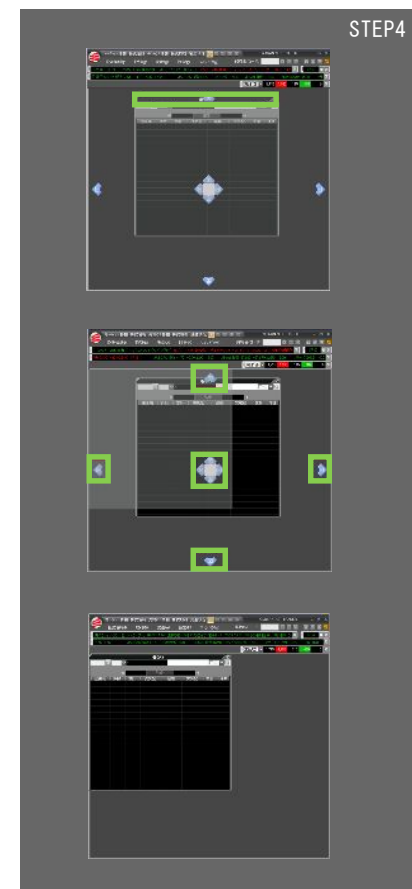
画像を配置したい任意の場所か、水色の矢印画像の上にドラッグすると、指定した場所に画面が配置されます(矢印の操作方法については次ページを参照ください)。

やり直したい場合は右上の



をクリックすると削除されます。

登録したレイアウトを次回表示する場合は、登録したレイアウトメニュー番号をクリックすることで表示できます。



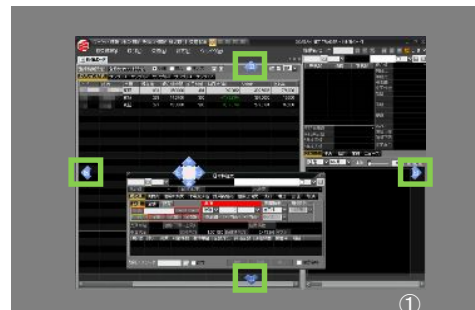
1-1-2

レイアウトを新たに設定するードッキングウィンドウ-②

例 レイアウトメニュー[1]にレイアウト画面を登録しているが、日本株注文画面を追加でレイアウトしたい場合

<画面端の矢印の場合>

①配置したい画面(右図では日本株注文画面)の上部をクリックした状態でドラッグすると、全体画面の四隅に矢印が表示されます。



②配置したい場所の矢印に画面をドラッグすると、配置される範囲が薄い灰色で表示されます。右図では下側の矢印を選択した場合の画面で説明しています。



③配置したい場所に画面をドロップすると、指定した場所に画面が配置されます。右図では下側に日本株注文画面を配置した画面で説明しています。



<配置されている画面の中央の矢印の場合>

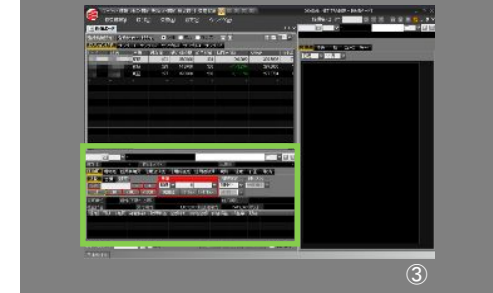
①配置したい画面(右図では日本株注文画面)の上部をクリックした状態で、既に配置されている画面の上にドラッグすると、配置されている画面の中央に矢印が表示されます。



②既に配置されている画面の中央の矢印に、新たに配置したい画面をドラッグすると、選択した矢印方向が薄い灰色で表示されます。右図では株価ボード画面の下向きの矢印を選択した場合の画面で説明しています。



③配置したい場所に画面をドロップすると、指定した場所に画面が配置されます。右図では株価ボード画面の下側に、日本株注文画面を配置した画面で説明しています。



1-1-3

レイアウトを新たに設定するードッキングウィンドウ③

ドッキングウィンドウとは

ヘッダーメニュー部右上の



をクリックするとドッキングウィンドウが有効となります。

有効にすると[株価ボード]や[ランキング]などの各種情報画面をお好みの位置にレイアウトできます。

ドッキングウィンドウ機能を利用することで自分だけの使いやすいレイアウト画面を作成することができます。



初期設定画面への戻し方

設定(P)

をクリックし、

レイアウト(L)

をクリックします。

表示されるメニューからデフォルトに戻したい画面を選択します。

例)マーケット情報画面レイアウトをデフォルト画面に戻す場合。

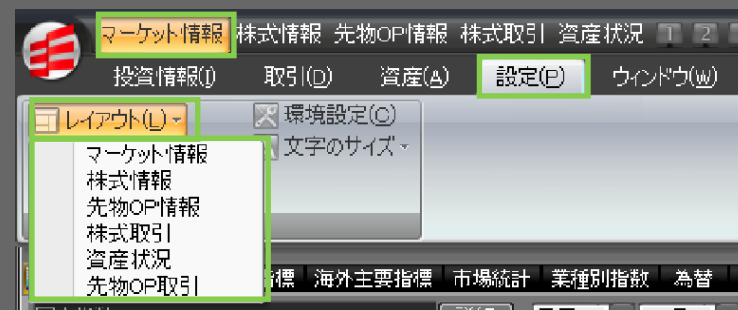
マーケット情報 を選択し、

設定(P)

レイアウト(L)

マーケット情報

をクリックするとデフォルト画面の設定に戻ります。



1-2 リンクボックスで画面情報をリンクする

■リンクボックスは、別の情報を表示している個々の画面をリンクし、自動で更新させる機能です。

1 から 9 の番号を設定し銘柄情報を更新すると、同じ番号の画面の銘柄情報が自動で更新されます。

例 [株価ボード]と[板(大)]をリンクさせたい場合

STEP1

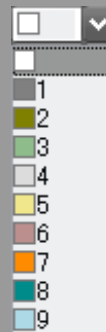
各画面の右上に表示されているプルダウンメニューをクリックします。

買	売	数量	単価	買値	売値	約定
0	7000	331				
0	4000	64				
0	2000	325				
0	1000	65				
0	7000	327				
0	0	0		1000		
0	0	0		22000		
0	0	0		7000		
0	0	0		7000		

STEP1

STEP2

数字を選択します。
リンクさせたい画面の数字を同じ数字に設定します。



STEP2

STEP3

同じ数字を選択した画面の銘柄情報がリンクし、自動で更新されます。
(別の数字の画面は更新されません。)



STEP3

画面レイアウトをエクスポートすることにより、別のパソコンなどでも同じレイアウトを表示できます。

例 日本株注文画面をエクスポートする場合

STEP1

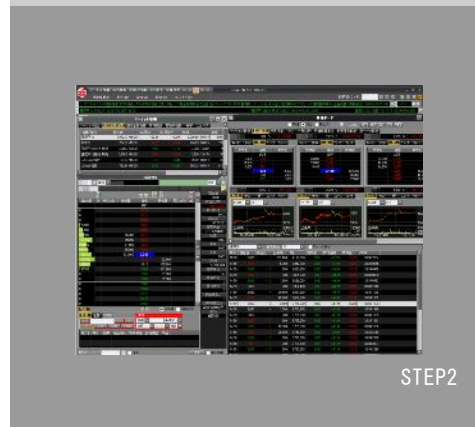
レイアウトメニューの

1 2 3 4 5
のいずれかの数字をクリックします。



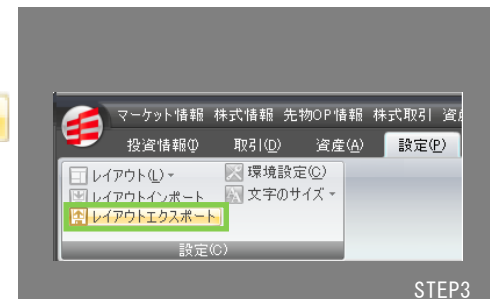
STEP2

保存されていたレイアウト画面が表示されます。



STEP3

レイアウトエクスポート
を選択します。

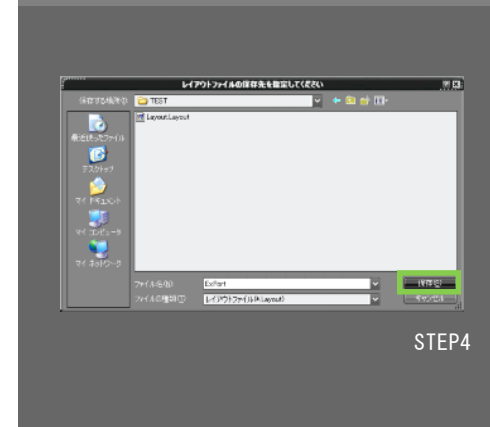


STEP4

エクスポートしたレイアウトを保存する任意の場所を選択します。ファイル名を入力し、

保存(S)

をクリックすると、エクスポートしたレイアウトが保存されます。



2-2 レイアウトをインポートする

画面レイアウトをインポートして表示できます。

例 日本株注文画面をインポートする場合

STEP1

レイアウトメニューの

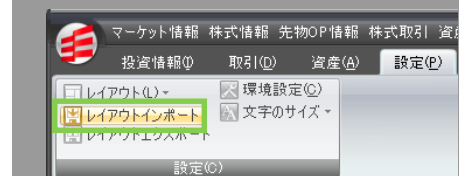
1 2 3 4 5 のいずれかの数字をクリックします。



STEP1

STEP2

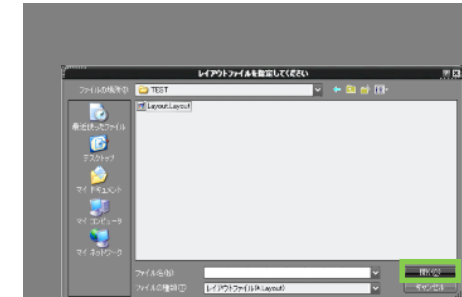
レイアウトインポートをクリックします。



STEP2

STEP3

レイアウトファイルを選択します。



STEP3

STEP4

保存したレイアウトが表示されます。



STEP4

環境設定画面を表示する

ヘッダーメニュー部の

設定(P) から

環境設定(C)

を選択します。

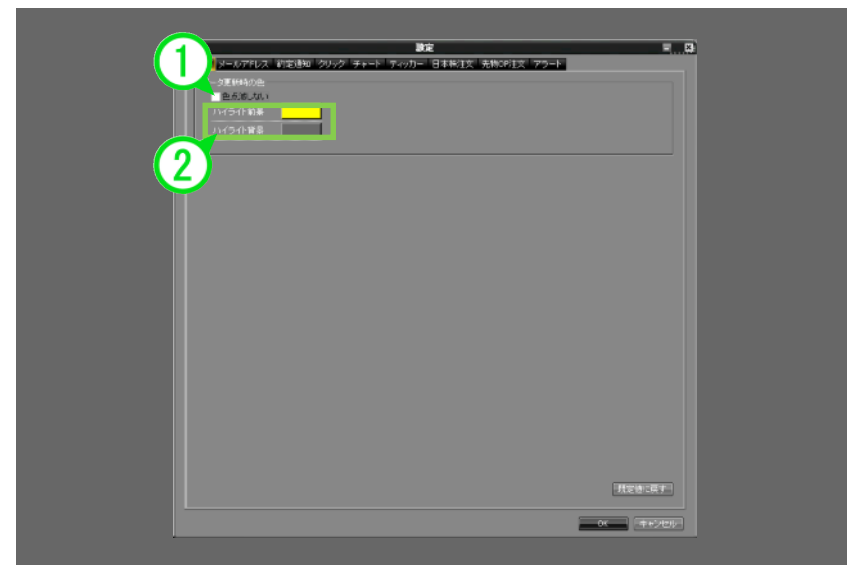


設定画面が表示されます。

全般設定画面

設定画面から[全般]を選択します。

- ① データ更新時の色の点滅を表示・非表示にできます。
- ② ハイライト前景・背景の色を任意に変更できます。



3-2 メールアドレス設定画面・約定通知設定画面

メールアドレス設定画面

設定画面から[メールアドレス]を選択します。

① 登録メールアドレス一覧

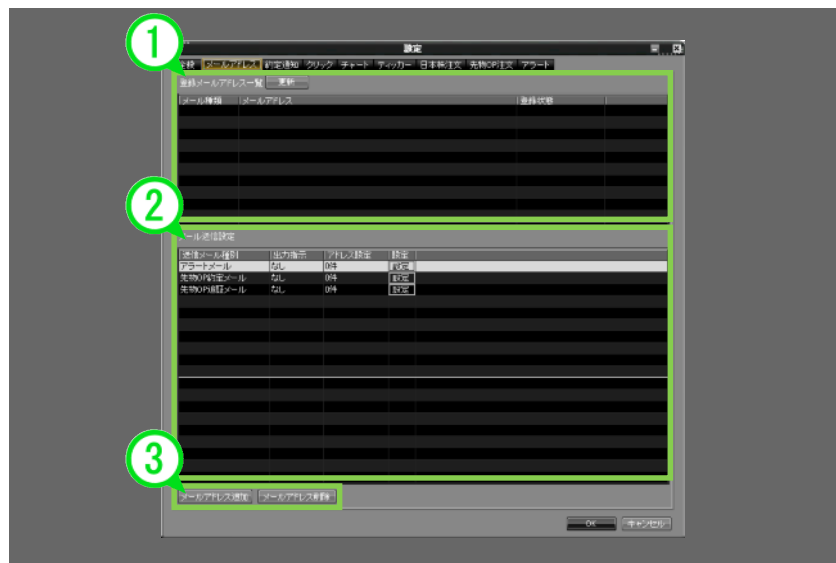
登録したメールアドレスが一覧リスト表示されます。

② メール送信設定

アラートメールや先物 OP 約定メールが送信されるように設定できます。

③ メールアドレス追加&削除

メールアドレスの追加・削除ができます。



約定通知設定画面

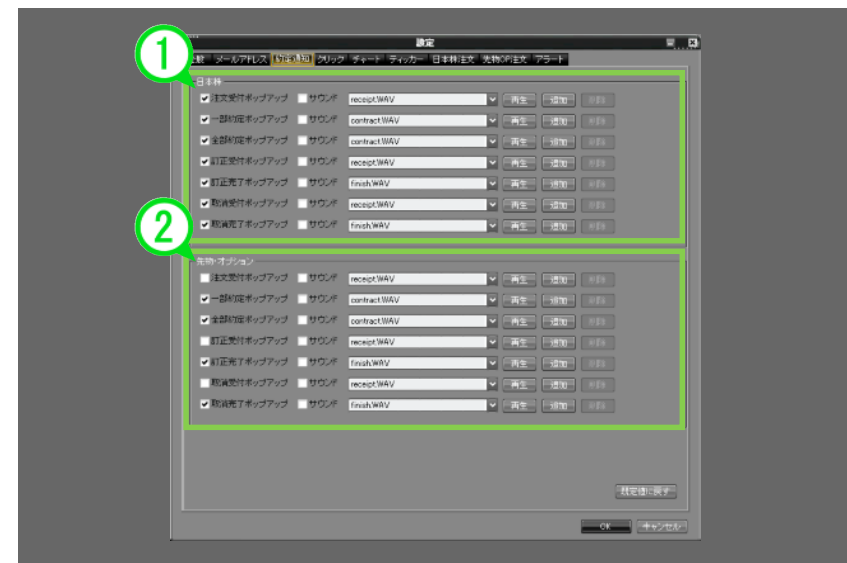
設定画面から[約定通知]を選択します。

① 日本株約定通知設定

② 先物・オプション約定通知設定

日本株・先物オプションとも

受付・約定時のポップアップ画面表示/非表示、サウンドの ON/OFF を設定できます。サウンドはお持ちの音声ファイルを設定することもできます。



3-3-1 クリック設定画面・チャート設定画面①

クリック設定画面

設定画面から[クリック]を選択します。

① 右クリック(表示/非表示)

マウスを右クリックした際に表示されるメニューを設定できます。

② ダブルクリック連動

株価ボードなどの銘柄上でマウスをダブルクリックした際の動作を設定できます。



チャート設定画面(その1)

設定画面から[チャート]を選択します。

① 分析チャート - ローソク設定

分析チャートを表示した際の、ローソク足の初期値を設定できます。

② 分析チャート - オプション

分析チャートを表示した際の、オプション表示内容を設定できます。

③ 分析チャート - テクニカルチャート

分析チャート画面のテクニカルチャートで、初期状態で表示する指標を設定できます。

④ チャート - ローソク設定

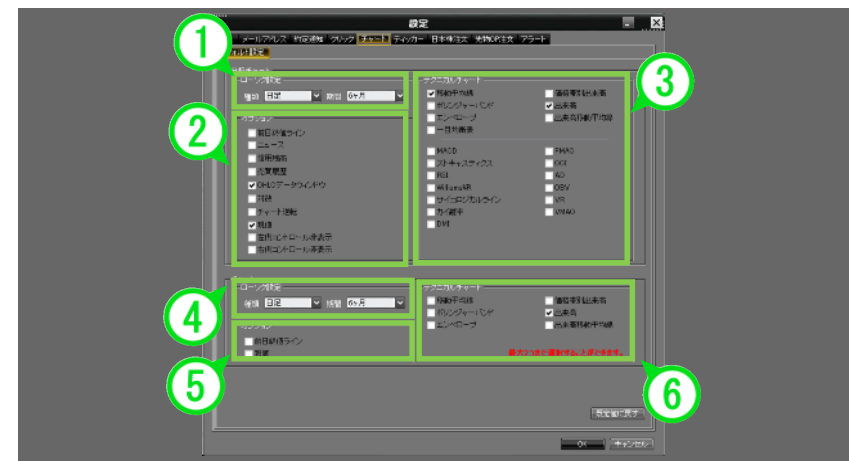
チャートを表示した際の、ローソク足の種類を設定できます。

⑤ チャート - オプション

チャートを表示した際の、オプション表示内容を設定できます。

⑥ チャート - テクニカルチャート

チャート画面のテクニカルチャートで、初期状態で表示する指標を設定できます。



3-3-2 クリック設定画面・チャート設定画面②

■ チャート設定画面(その2)

設定画面から[チャート]を選択し、[色]を選択します。
分析チャートや株価ボードなどにおけるチャートの色の変更ができます。

STEP1

チャートの種類を選択します。

[分析チャート][チャート][複合(大)][複合(中)][株価ボード][マーケット総合]
から選択します。

STEP2

色を変更する部分を選択します。

[全体・データウィンドウ][T i c kチャート][ロウソク足][相対チャート]

[不規則時系列分析][バックテスト]

から選択します。

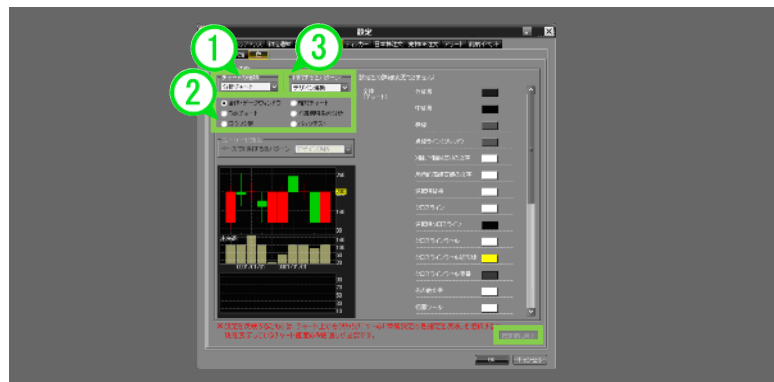
STEP3

利用する色パターンを選択します。

■ 自由に色を設定したい場合

[利用する色パターン]-[ユーザー設定色]を選択すると下の[ベースで利用する色パターン]が変更可能となります。色パターンを選択後、画面右側の[設定色の詳細]欄から各色のボタンをクリックして変更します。

なお、**既定値に戻す**を押すことで既定値に戻ります。



表示例
株価ボード(複合)のチャート上で右クリックをして色指定を反映したもの

3-4-1 ティッカー設定画面①

ティッカー設定画面(その1)

設定画面から[ティッカー]を選択します。

<指数ティッカー>

① 銘柄

表示したい銘柄を設定できます。

② 国内指数

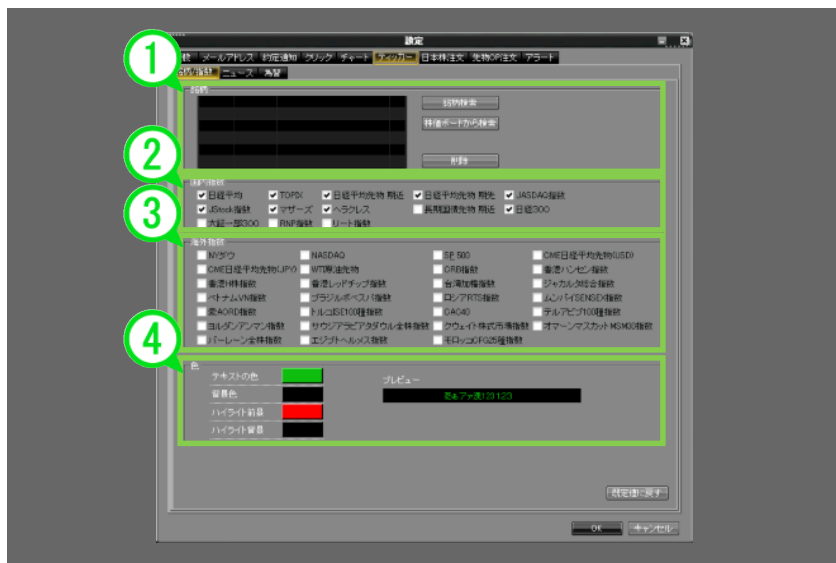
表示したい国内指数を設定できます。

③ 海外指数

表示したい海外指数を設定できます。

④ 色

テキストの色や背景色を設定できます。



<ニュースティッカー>

① 時事通信

表示したい情報を設定できます。

② ロイター

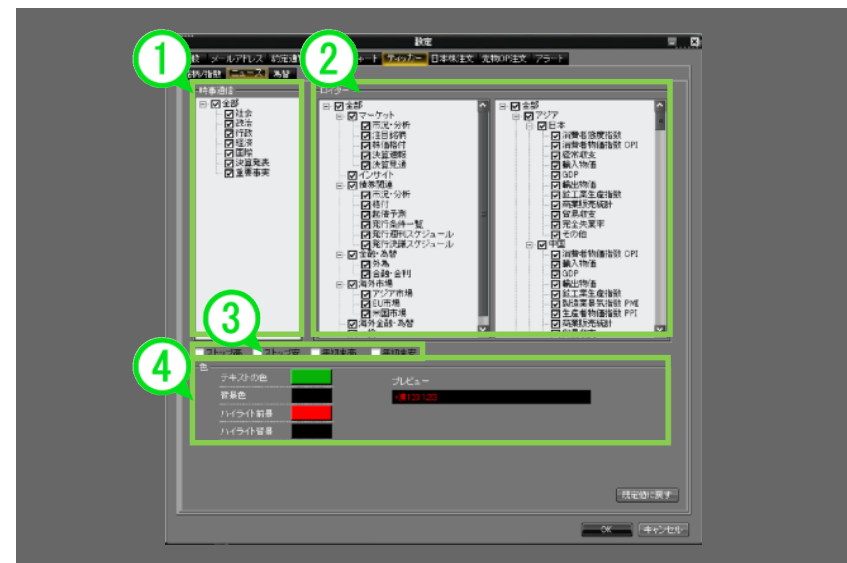
表示したい情報を設定できます。

③ 株価

ストップ高、ストップ安、年初来高、年初来安の銘柄を表示・設定できます。

④ 色

テキストの色や背景色を設定できます。



3-4-2 ティッカー設定画面②

■ ティッカー設定画面(その2)

<為替ティッカー>

① 対円

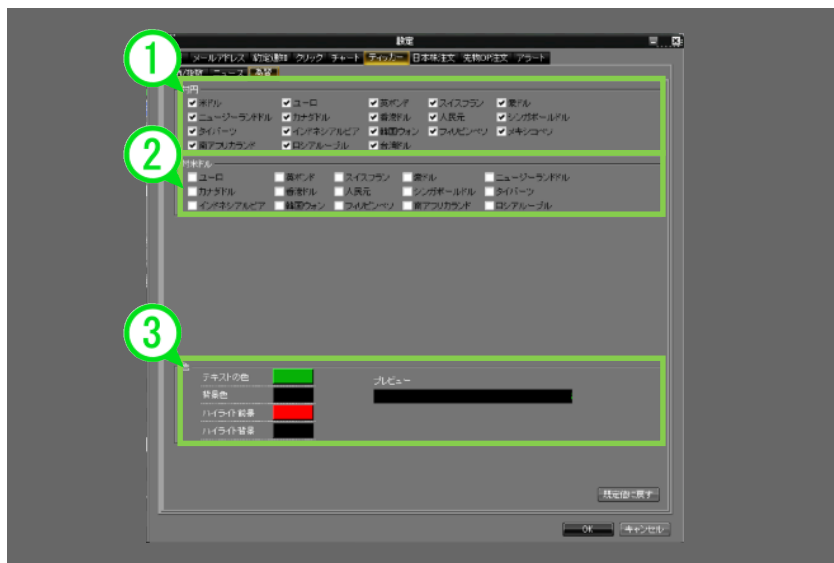
表示したい為替指数(対円)を設定できます。

② 対米ドル

表示したい為替指数(対米ドル)を設定できます。

③ 色

テキストの色や背景色を設定できます。



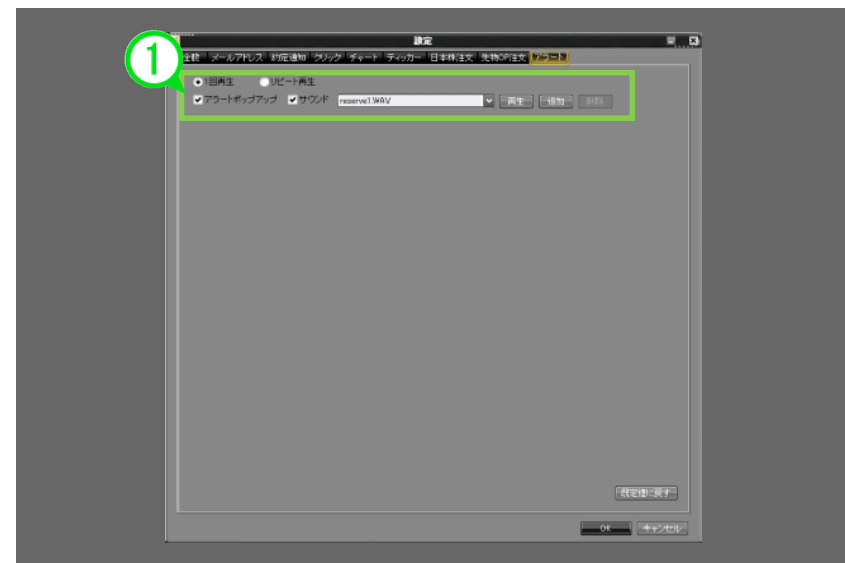
■ アラート設定画面

設定画面から[アラート]を選択します。

① アラートの再生設定

アラートポップアップの表示/非表示や、サウンドの設定を行えます。

サウンドは、お持ちの音声ファイルを設定することもできます。再生回数も、1回/繰り返し(リピート)から選択できます。

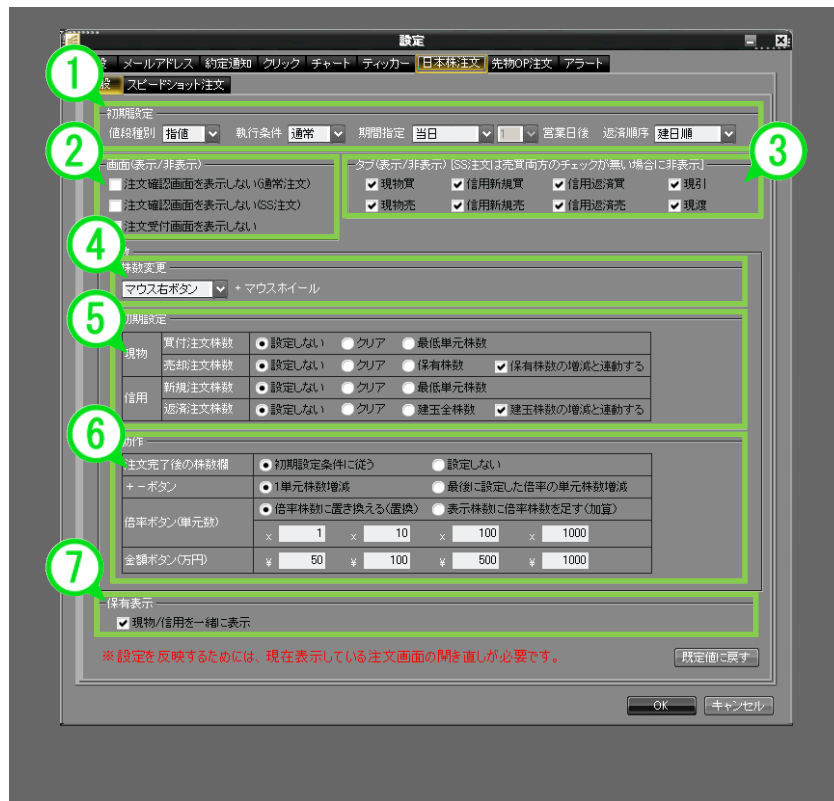


3-5 日本株注文設定画面

日本株注文設定画面

設定画面から[日本株注文]を選択します。

… 詳細説明は 81～83 ページ参照



日本株の注文画面・SS注文画面に関する設定を行います。

① 初期設定

注文する際に表示される「注文条件」や「執行条件」、「期間設定」などの初期状態を設定します。

② 画面(表示/非表示)

注文する際の確認・受付画面の表示/非表示を設定します。

③ タブ(表示/非表示)

現物買、現物売など、タブの表示/非表示を設定できます。

④ 株数変更

株数を変更する際、マウスホイールに動作を設定できます。

⑤ 買付・売却注文株数初期設定

買付注文株数・売却注文株数の最低単元株数などを設定できます。

⑥ 株数動作設定

+ ボタンや倍率ボタン(単元数)や金額ボタン(万円)などの動作を設定できます。

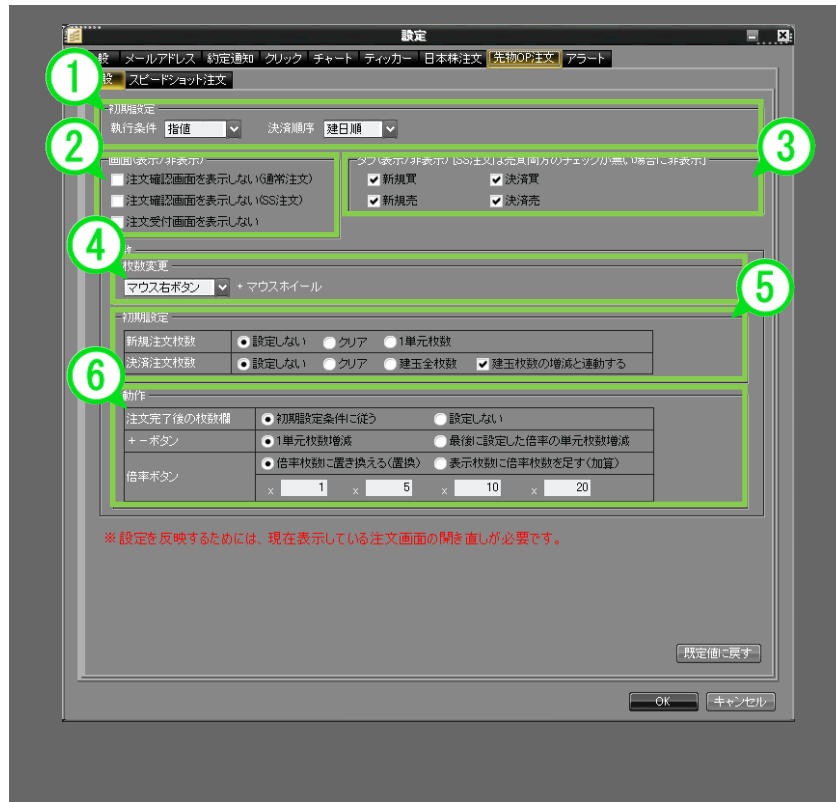
⑦ 保有表示

現物・信用の保有銘柄について、表示方法を選択します。

先物オプション(先物 OP)注文設定画面

先物オプション(先物 OP)注文設定画面

設定画面から[先物 OP 注文]を選択します。



先物オプション(先物 OP)の注文画面・SS注文画面に関する設定を行います。

① 初期設定

注文する際に表示される「注文条件」や「執行条件」、「期間設定」などの初期状態を設定します。

② 画面(表示/非表示)

注文する際の確認・受付画面の表示/非表示を設定します。

③ タブ(表示/非表示)

現物買、現物売など、タブの表示/非表示を設定できます。

④ 株数変更

株数を変更する際、マウスホイールに動作を設定できます。

⑤ 新規・決済注文株数初期設定

新規注文株数・決済注文株数の最低単元株数などを設定できます。

⑥ 株数動作設定

+ボタンや倍率ボタン(単元数)などの動作を設定できます。

3-7 アラート設定画面・銘柄イベント設定画面

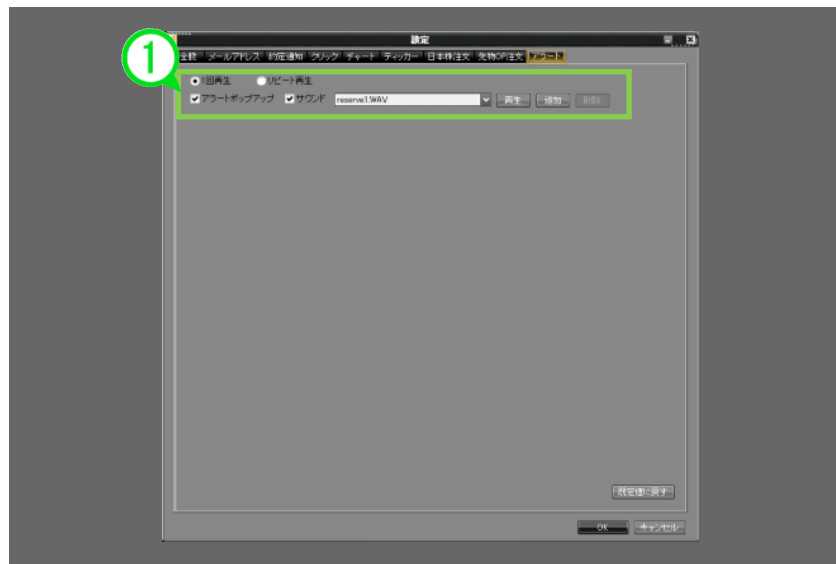
アラート設定画面

設定画面から[アラート]を選択します。

①アラートの再生設定

アラートポップアップの表示/非表示や、サウンドの設定を行えます。

サウンドは、お持ちの音声ファイルを設定することもできます。再生回数も、1回/繰り返し（リピート）から選択できます。



銘柄イベント設定画面

個別銘柄に関する企業イベント、決算発表、株主優待、配当落日などの情報を株価ボードや子画面ヘッダーに表示できます。

- 企業イベント
0～5 日前の範囲で企業イベントを株価ボード及び子画面ヘッダーに表示できます。
- 決算発表
0～5 日前の範囲で決算発表情報を株価ボード及び子画面ヘッダーに表示できます。
- 株主優待
0～2 日前の範囲で株主優待情報を株価ボード及び子画面ヘッダーに表示できます。
- 配当落日
0～5 日前の範囲で配当落日情報を株価ボード及び子画面ヘッダーに表示できます。
- ニュース
当日の関連ニュースの有無を株価ボードに表示できます。
- 高値安値
当日のストップ高・ストップ安を株価ボードに表示できます。



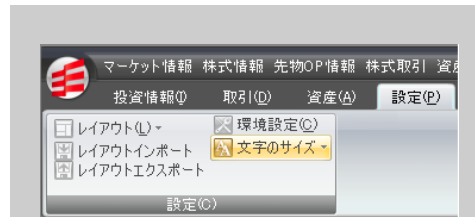
4 文字サイズを変更する

環境設定画面を表示する

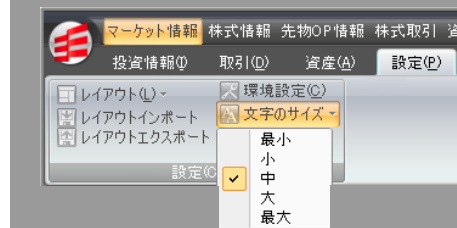
ヘッダーメニュー部の[設定]から



を選択します。



文字サイズ一覧のリストが表示されるので任意のサイズを選択します。



上: 文字サイズ 中サイズ
左: 文字サイズ 最大